

2015年12月11日（金）4講時に、Dr. Gregory Johnson先生（Department of Animal Science, Texas A&M University）による「食と農免疫合同講義」（第9回特別講義）が実施されました。

「Immunology from a Uterine/Placental Biologist's Perspective」という講演タイトルにて、子宮と胎盤に発達する免疫学の基礎に加え、胎盤胞が子宮に着床する分子メカニズムに至るまで、幅広い内容のお話を頂きました。多くの学生、ポスドク、教員が参加し、非常に充実した合同講義となりました。

Johnson先生には、翌日に開催された当センターの第1回国際シンポジウム「Creation and Future Trends in Food and Agricultural Immunology」でもご講演頂きました。

